

# 小児看護学

# 小児看護学

目標 I. 小児の成長・発達と健康増進のための小児と家族への看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
1 小児と家族を取り巻く環境・医療・看護	A 小児医療と小児看護の特徴	a 小児医療の変遷と課題	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 1 章 C 「小児看護の変遷」 (p.16~18)	
		b 小児看護の変遷と課題	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 1 章 C 「小児看護の変遷」 (p.16~18)	
		c 諸統計からみた小児と家族の健康課題	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 1 章 B 「小児と家族の諸統計」 (p.9~15)	
	B 小児の人権	a 小児の権利と変遷	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 1 章 D-1 「子どもの権利」 (p.19~20)	
		b 児童の権利に関する条約	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 1 章 D-1 「子どもの権利」 (p.19~20)、第 8 章 A-1-3 「昭和 40 年代以降」 (p.169~170) 社会保障・社会福祉 : 第 7 章 C-3 「児童福祉法」 (p.198~199)	
		c 権利擁護 (アドボカシー)	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 1 章 D-2-1 「アドボカシー」 (p.22)	
		d インフォームドアセント	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 1 章 B-2-2 「インフォームドコンセント、インフォームドアセント」 (p.206)、第 3 章 C-2-1 「手術の決定と承諾」 (p.254) 人間関係論 : 第 8 章 A-2-2 「子どもとインフォームドコンセント」 (p.162~163) 臨外看総 : 第 11 章 A-3 「インフォームドアセント」 (p.400~401)	
	C 健康生活と法律・制度	a 母子保健と子育て支援		小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 8 章 「小児と家族を取り巻く社会」 (p.166~194) 母性看護学 [2] (母性看護学各論) : 第 2 章 D 「妊婦と家族の看護」 (p.109~159) 公衆衛生 : 第 7 章 A-1 「家族を取り巻く状況」 (p.150~151) 家族論・家族関係論 : 第 1 章 C 「家族の変貌」 (p.5~12)、D 「わが国における家族の変貌」 (p.12~19)、第 3 章 「親と子と孫の絆」 (p.64~94)
			b 小児の福祉と虐待防止	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 8 章 A-2-2 「虐待防止」 (p.172~173) 小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 20 章 「子どもの虐待と看護」 (p.514~525) 社会保障・社会福祉 : 第 7 章 C-7 「児童虐待対策」 (p.207~210) 精神保健福祉 : 第 10 章 「児童虐待と精神保健福祉」 (p.192~215)
		c 学校保健	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 8 章 E 「学校保健」 (p.187~191)、F 「特別支援教育」 (p.191~193)	
		d 予防接種	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 8 章 D 「予防接種」 (p.180~187)	
	2 小児の成長と発達	A 成長・発達の原則と影響因子	a 成長・発達の概念	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 2 章 A 「成長・発達とは」 (p.30~32)
b 成長・発達の原則			小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 2 章 B 「成長・発達の進み方(一般的原則)」 (p.32~33)	
c 成長・発達に影響する因子			小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 2 章 C 「成長・発達に影響する因子」 (p.34~35)	
B 形態的・機能的発達		a 各発達段階の形態的特徴と成長	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 4 章 A-1 「形態的特徴」 (p.68)、B-1 「形態的特徴」 (p.84~85)、第 5 章 A-1 「形態的特徴」 (p.100)、B-1 「形態的特徴」 (p.117~118)、第 6 章 1 「形態的特徴」 (p.132~133)	

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		b 各発達段階の機能的特徴と発達	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第4章 A-2「身体生理の特徴」(p.68~79)、B-2「身体生理の特徴」(p.85)、B-3「感覚機能」(p.85)、B-4「運動機能」(p.87~90)、第5章 A-2「身体生理の特徴」(p.100)、A-3「感覚機能」(p.100)、A-4「運動機能」(p.101)、B-2「身体生理の特徴」(p.118)、B-3「感覚・運動機能」(p.118~119)、第6章 2「生理的特徴」(p.133~135)
	C 心理社会的発達	a 認知	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第4章 B-5「知的機能」(p.90~91)、第5章 A-5「知的機能」(p.102~103)、B-4「情緒・知的機能」(p.119~120)、第6章 3「知的・情緒(心理的)・社会的機能」(p.135~138)
		b 情緒	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第4章 B-7「情緒・社会的機能」(p.91~92)、第5章 A-7「情緒・社会的機能」(p.104~108)
		c 社会性	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第4章 B-7「情緒・社会的機能」(p.91~92)、第5章 A-7「情緒・社会的機能」(p.104~108)、B-6「社会的機能」(p.122~124)
		d コミュニケーション能力	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第4章 B-6「コミュニケーション機能」(p.91)、第5章 A-6「コミュニケーション機能」(p.103~104)
		e 遊びと学習	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第4章 B-8-2「遊びの支援」(p.95)、第5章 A-7-6「遊びの発達と社会性」(p.107~108)、A-9-2「遊びと運動の支援」(p.113~114)、B-5-2「遊び・活動」(p.121)、B-9-2「学習と遊び」(p.126~127)
		f 発達課題	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第5章 B-6「社会的機能」(p.122~124)、第6章 3「知的・情緒(心理的)・社会的機能」(p.135~138) 精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第2章 B-1-3「自我の発達段階」(p.62~64)、B-2「エリクソンの漸成的発達理論」(p.64~69)
	D 発育・発達の評価	a フィジカルアセスメント	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第4章 B「身体的アセスメント」(p.289~328)
		b 身体発育の評価	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第2章 D「成長の評価」(p.35~46)
		c 精神・運動機能の評価	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第2章 E「発達の評価」(p.47~50)
		d 養育環境のアセスメント	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第2章 C-2-3「家庭環境」(p.35)
3 新生児の健康増進のための看護	A 新生児の健康増進と安全な環境の提供	a 授乳と栄養	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第3章「小児の栄養」(p.52~66) 母性看護学 [2] (母性看護学各論) : 第4章 C-2-4「新生児の栄養」(p.283~285)
		b 感染予防	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第4章 A-4-3「感染防止」(p.83) 小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第2章「感染症と看護」(p.134~168) 母性看護学 [2] (母性看護学各論) : 第4章 B-2-3「新生児の生活のアセスメント」(p.277~278)
		c 事故防止	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第4章 A-4-2「事故防止」(p.83) 小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第19章「事故・外傷と看護」(p.496~512) 母性看護学 [2] (母性看護学各論) : 第4章 C-2-5「新生児と医療事故、医療安全」(p.285)
	B 新生児と家族	a 親子関係	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第4章 A-4-5「愛着形成」(p.84)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		b 母子保健サービスの活用	<p>母性看護学 [2] (母性看護学各論) : 第 5 章 A-2 「産褥期の心理・社会的変化」(p.293~302)</p> <p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 8 章 B-2 「現在の母子保健」(p.175~178)、C 「医療費の支援」(p.178~180)</p> <p>母性看護学 [2] (母性看護学各論) : 第 5 章 A-2-3 「ソーシャルサポート(社会的支援)」(p.301~302)、D-1-2 「育児支援」(p.332~333)</p> <p>公衆衛生 : 第 7 章 A-4 「子育て家族を支援する母子保健サービスと看護活動」(p.154~158)</p>
4 乳児の健康増進のための看護	A 乳児の健康増進と安全な環境の提供	a 離乳と栄養	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 3 章 C-1 「乳児期の栄養」(p.56~63)</p> <p>栄養学 : 第 8 章 A 「乳児期における栄養」(p.134~138)</p>
		b 運動と遊び	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 4 章 B-8-2 「遊びの支援」(p.95)</p>
		c 予防接種	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 8 章 D-2 「現在の予防接種」(p.183~187)</p>
		d 感染予防	<p>小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 2 章 「感染症と看護」(p.134~168)</p>
		e アタッチメント、分離不安	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 4 章 B-7-1 「愛着形成」(p.91~93)</p> <p>精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第 2 章 B-4 「ボウルビーの愛着理論」(p.76~79)</p>
		f 事故防止と安全対策	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 4 章 B-8-3 「事故防止」(p.95~96)</p> <p>小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 19 章 「事故・外傷と看護」(p.496~512)</p> <p>看護の統合と実践 [2] (医療安全) : 第 4 章 B-4-4 「乳幼児のベッドからの転落の発生状況」(p.152~154)</p>
	B 乳児と家族	a 親子関係	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 4 章 B-7-1 「愛着形成」(p.91~92)</p> <p>精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第 2 章 B-3 「対象関係論」(p.69~75)</p> <p>家族論・家族関係論 : 第 3 章 A 「ペアレンティングとは一子育ての史的展望」(p.64~71)</p>
		b 母子保健サービスの活用	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 8 章 B-2 「現在の母子保健」(p.175~178)、C 「医療費の支援」(p.178~180)</p> <p>公衆衛生 : 第 7 章 A-4 「子育て家族を支援する母子保健サービスと看護活動」(p.154~158)</p>
5 幼児の健康増進のための看護	A 幼児の健康増進と安全な環境の提供	a 基本的な生活習慣の確立	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 A-8 「日常生活」(p.108~111)</p>
		b 食生活と栄養	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 3 章 C-2 「幼児期の栄養」(p.63~64)、第 5 章 A-9-1 「日常生活の世話」(p.111~113)</p> <p>栄養学 : 第 8 章 B 「幼児期における栄養」(p.138~140)</p>
		c 自我の発達と遊び	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 A-9-2 「遊びと運動の支援」(p.113~114)</p> <p>精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第 2 章 B-1-2 「人格と自我」(p.35~36)、B-2-5 「遊戯期」(p.67)</p>
		d 予防接種	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 A-9-4 「予防接種」(p.115)、第 8 章 D-2 「現在の予防接種」(p.183~187)</p>
		e 感染予防	<p>小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 2 章 「感染症と看護」(p.134~168)</p>
		f 事故防止と安全対策	<p>小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 A-9-3 「事故防止」(p.114~115)</p> <p>小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 19 章 「事故・外傷と看護」(p.496~512)</p>

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
			看護の統合と実践 [2] (医療安全) : 第 4 章 B-4-4 「乳幼児のベッドからの転落の発生状況」 (p.152~154)
	B 幼児と家族	a 家族関係と社会化	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 A-7 「情緒・社会的機能」 (p.104~108)、A-9-6 「育児支援」 (p.116) 精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第 2 章 B-3 「対象関係論」 (p.69~75)
		b 食育	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 3 章 C-2 「幼児期の栄養」 (p.63~64)、第 5 章 A-9-1 「日常生活の世話」 (p.111~113) 栄養学 : 第 10 章、F-6 「食育基本法」 (p.246~247)
		c 母子保健サービスの活用	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 8 章 B-2 「現在の母子保健」 (p.175~178)、C 「医療費の支援」 (p.178~180) 公衆衛生 : 第 7 章 A-4 「子育て家族を支援する母子保健サービスと看護活動」 (p.154~158)
6 学童の健康増進のための看護	A 学童の健康増進とセルフケアの発達	a セルフケアと保健教育	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 B-9 「学童の養育および看護」 (p.126~129) 公衆衛生 : 第 8 章 A-1-1 「学校保健が目ざすものと現代の子ども健康課題」 (p.224~225)
		b 食生活と食育	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 3 章 C-3 「学童期・思春期の栄養」 (p.64~65)、第 5 章 B-5-3 「食生活」 (p.121~122) 栄養学 : 第 8 章 C 「学童期における栄養」 (p.140~144)
		c 学校への適応	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 B-9-1 「学校生活への適応」 (p.126)
		d 学習と遊び	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 B-5-2 「遊び・活動」 (p.121)、B-9-2 「学習と遊び」 (p.126~127)
		e 生活習慣病の予防	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 B-9-3 「生活習慣病の予防」 (p.127~128) 栄養学 : 第 10 章 E 「生活習慣病の予防」、F 「食生活の改善による一次予防」 (p.240~247)
		f 第二性徴	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 2 章 D-5 「思春期の身体の変化」 (p.45~46)、第 5 章 B-9-5 「性教育」 (p.129)
		g 事故防止と安全教育	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 B-9-6 「安全教育・事故予防」 (p.129) 小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 19 章 「事故・外傷と看護」 (p.496~512)
	B 学童と家族	a 学童の情緒と仲間や家族との関係	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 B-4 「情緒・知的機能」 (p.119~120)
		b 学童をとりまく社会環境	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 B-8 「子どもを取り巻く諸環境」 (p.125~126)
		c 学童の問題行動と対応	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 5 章 B-7 「不適応行動・症状」 (p.124)、B-9 「学童の養育および看護」 (p.126~129)
7 思春期の小児の健康増進のための看護	A 思春期の小児の健康増進とアイデンティティの確立	a セルフケアと保健教育	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 6 章 10 「思春期の看護」 (p.146~151)
		b 食生活	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 3 章 C-3 「学童期・思春期の栄養」 (p.64~65)、第 6 章 10-4 「生活習慣病予防」 (p.147~148) 栄養学 : 第 8 章 D 「思春期・青年期における栄養」 (p.145~146)
		c 親からの自立	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 6 章 3 「知的・情緒(心理)的・社会的機能」 (p.135~138) 精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第 2 章 B-2-6 「アイデンティティを求めるたたかいとモラトリアム」 (p.67~68)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		d 異性への関心	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 6 章 3-4 「社会性の発達」 (p.137~138)、3-5 「性的傾向」 (p.138)
		e 生活習慣病の予防	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 6 章 10-4 「生活習慣病予防」 (p.147~148) 栄養学 : 第 10 章 E 「生活習慣病の予防」、F 「食生活の改善による一次予防」 (p.240~247)
		f 第二性徴	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 6 章 10-2 「第二性徴に関する援助」 (p.146~147)、10-6 「性教育」 (p.149)
	B 思春期の小児と家族	a 情緒的变化と家族関係	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 6 章 3 「知的・情緒(心理)的・社会的機能」 (p.135~138)
		b 小児をとりまく社会環境	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 6 章 4 「生活の特徴」、5 「心の問題」、6 「飲酒・喫煙」、7 「性に関する健康問題」、8 「反社会的・逸脱行動」 (p.138~146)
		c 小児の性〈セクシュアリティ〉意識の変化と逸脱行動	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 6 章 7 「性に関する健康問題」 (p.144)、8 「反社会的・逸脱行動」 (p.144~146)
		d 小児の問題行動と対応	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 6 章 5 「心の問題」、6 「飲酒・喫煙」、7 「性に関する健康問題」、8 「反社会的・逸脱行動」 (p.140~146)

目標Ⅱ. 健康障害のある小児と家族が生活・療養するための看護について基本的な理解を問う。

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
8 病気や入院が小児と家族に与える影響とその看護	A 小児看護における倫理	a 医療を受ける小児の権利	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 1 章 D 「小児看護における倫理」 (p.19~25)、(小児臨床看護総論) : 第 2 章 A-2 「入院中の小児と家族の特徴」 (p.217~219)
		b 小児の権利と必要な看護行為	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 1 章 D 「小児看護における倫理」 (p.19~25)、(小児臨床看護総論) : 第 2 章 A-2 「入院中の小児と家族の特徴」、A-3 「入院中の小児と家族の看護」 (p.217~222)
	B 病気や入院が小児と家族に与える影響	a 小児の病気の理解と説明	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 1 章 A-1 「病気・障害に対する子どもの反応」 (p.198~201)、第 2 章 A-2 「入院中の小児と家族の特徴」 (p.217~218)
		b 病気や入院に伴う小児の反応	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 1 章 A-1 「病気・障害に対する子どもの反応」 (p.198~201)、第 2 章 A-2 「入院中の小児と家族の特徴」、A-3 「入院中の小児と家族の看護」 (p.217~222)
		c 病気や入院が小児の成長・発達に及ぼす影響	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 1 章 B 「小児の健康問題と看護」 (p.204~211)、第 2 章 A-2 「入院中の小児と家族の特徴」、A-3 「入院中の小児と家族の看護」 (p.217~222)
		d 小児の病気や入院が同胞・家族に及ぼす影響	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 1 章 A-2 「子どもの病気・障害に対する家族の反応」 (p.201~204)、B-4 「健康問題を持つ子どもの家族の看護」 (p.209~211)、第 2 章 A-2 「入院中の小児と家族の特徴」、A-3 「入院中の小児と家族の看護」 (p.217~222)
		e 小児の病気や入院がもたらす影響を左右する因子	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 1 章 「病気・障害を持つ小児と家族の看護」 (p.198~211)
	C 病気になった小児と家族	a 各病期にある小児と家族への援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 「小児における疾病の経過と看護」 (p.244~271)
		b 緊急入院時の小児と家族への援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 A-3 「入院中の小児と家族の看護」 (p.219~222)
	9 健康障害の病期別の小児と家族の看護	A 急性症状のある小児と家族	a 急性的な経過をたどる疾患の特徴と治療

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		b 発熱時の援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 5 章 7 「発熱」 (p.344~348)
		c 脱水時の援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 5 章 11 「脱水」 (p.357~362)
		d 下痢・嘔吐があるときの援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 5 章 8 「嘔吐」、9 「下痢」 (p.348~353)
		e 呼吸困難があるときの援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 5 章 4 「呼吸困難」 (p.336~339)
		f けいれんがあるときの援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 5 章 15 「けいれん」 (p.373~379)
		g 生命徴候が危険な状況にある小児と家族への援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 B 「急性期にある小児と家族の看護」 (p.247~251)、第 6 章 C-10 「救命処置」 (p.446~452)
	B 救急救命処置が必要な小児と家族	a 小児の事故・外傷と虐待の特徴	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 19 章 A 「看護総論」 (p.496~497)、第 20 章 2 「子ども虐待とは」 (p.515~517)
		b 小児救急におけるトリアージと対応	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 B 「急性期にある小児と家族の看護」 (p.247~251)、第 6 章 C-10 「救命処置」 (p.446~452) クリティカルケア看護学 : 第 2 章 D 「小児のアセスメント」 (p.37~38)
		c 主な誤飲物質と処置	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 19 章 B-3 「誤飲・誤嚥」 (p.501~503)
		d 小児の熱傷の特徴・重症度および処置	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 19 章 B-5 「熱傷」 (p.504~508)
		e 溺水と処置	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 19 章 B-4 「溺水」 (p.503~504)
		f 小児の一次救命処置	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 6 章 C-10 「救命処置」 (p.446~452) 救急看護学 : 第 5 章 A-4 「小児の心肺蘇生」 (p.173~176)
		g 乳幼児・小児の意識レベル	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 5 章 16 「意識障害」 (p.379~385)
		h 吸引	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 6 章 C-9-2 「気管内吸引」 (p.440~442)
		i 酸素療法	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 6 章 C-9-3 「酸素療法」 (p.442~444)
		j 救急処置を受ける小児と家族の不安の緩和	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 B 「急性期にある小児と家族の看護」 (p.247~251) 小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 19 章 B-1 「不慮の事故総論」 (p.497~500)
	C 周手術期における小児と家族	a 小児の手術の特徴	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 C-1-1 「小児期の手術の特徴」 (p.251~252) 臨外看総 : 第 11 章 A-2 「小児の手術の特徴」 (p.399~400) 臨外看各 : 第 6 章 「小児の外科」 (p.459~543)
		b 手術を要する健康障害と手術の時期	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 C-1-1 「小児期の手術の特徴」 (p.251~252) 臨外看総 : 第 11 章 A-2-1 「小児に多い手術と適応時期」 (p.399) 臨外看各 : 第 6 章 「小児の外科」 (p.459~543)
		c 計画手術と緊急手術	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 A-3-1 「入院生活への適応と治療過程を支える看護」 (p.219~220)、第 3 章 C-1-1 「小児期の手術の特徴」 (p.251~252)
		d 日帰り手術	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 C 「周手術期の小児と家族の看護」 (p.251~263) 臨外看総 : 第 11 章 A-2-2 「小児の日帰り手術」 (p.399~400)

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		e 術前準備の説明	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 C-2-1 「術前の看護」 (p.254~259) 臨外看護 : 第 11 章 B 「手術前の看護」 (p.401~404)
		f 小児と家族の準備状態の把握とプレパレーション	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 A-3-2 「入院生活を支える看護」 (p.220~222)、第 3 章 C-2-1 「術前の看護」 (p.254~259) 臨外看護 : 第 11 章 B-2 「術前準備」 (p.402~403)
		g 小児の安全・安楽への看護と家族の援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 C-2 「小児と家族の看護」 (p.254~263) 臨外看護 : 第 11 章 D 「家族に対する援助・指導」 (p.405~406)
		h 手術後の身体状態のアセスメントと看護	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 C-2-3 「術後急性期の看護」、C-2-4 「術後回復期の看護」 (p.261~263) 臨外看護 : 第 11 章 C-1 「術後のアセスメントと看護」 (p.404~405)
		i 退院に向けての看護	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 C-2-4 「術後回復期の看護」 (p.263) 臨外看護 : 第 11 章 C-2 「退院支援」 (p.405)
	D 慢性期にある小児と家族	a 慢性的な経過をたどる疾患の特徴と治療	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 A-1 「慢性期の特徴」 (p.244)
		b 小児慢性特定疾患治療研究事業	小児看護学 [1] (小児看護学概論) : 第 8 章 C-2 「小児慢性特定疾患治療研究事業」 (p.179~180)
		c 病気の時間的経緯と急性増悪	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 A-1 「慢性期の特徴」 (p.244)、B-1-1 「急性期とはなにか」 (p.247)
		d 病気による小児と家族の生活の変化	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 A-3 「小児と家族の看護」 (p.246~247)
		e 学習支援と復学支援	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 A-3 「小児と家族の看護」 (p.246~247)
		f 小児の発達とセルフケアの獲得への援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 A-3 「小児と家族の看護」 (p.246~247)
		g 家族への看護	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 A-3 「小児と家族の看護」 (p.246~247)
		h 地域との連携・調整	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 A-3 「小児と家族の看護」 (p.246~247)
	E 終末期にある小児と家族	a 小児の死の概念	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 D-2 「生命・死についての小児のとらえ方」 (p.265~266) 人間関係論 : 第 8 章 A-2-1 「子どもの死の認識」 (p.162) 緩和ケア : 第 5 章 B-2-2 「小児の死の概念の発達とケア」 (p.72)
		b 死に対する小児の反応と援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 D-3-1 「終末期にある小児の看護」 (p.266~269) 緩和ケア : 第 5 章 B-2 「小児へのケア」 (p.71~72)
		c 小児への病気の説明	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 D-3-1 「終末期にある小児の看護」 (p.266~269) 緩和ケア : 第 5 章 B-2 「小児へのケア」 (p.71~72) 人間関係論 : 第 8 章 A-2-2 「子どもとインフォームドコンセント」 (p.162)
		d 終末期にある小児の心身の状態と緩和ケア	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 D-3-1 「終末期にある小児の看護」 (p.266~269) 緩和ケア : 第 5 章 B 「小児の緩和ケア」 (p.69~73)
		e 小児の死を看取る家族の反応と援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 3 章 D-3-2 「小児が終末期にある家族の看護」 (p.269~271)、D-4 「小児を亡くした家族の看護」 (p.271) 緩和ケア : 第 5 章 B-3 「家族へのケア」 (p.73)、第 11 章 「家族ケア」 (p.270~290)



大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
10 さまざまな状況にある小児と家族への看護	A 外来における小児と家族	a 緊急度の把握・トリアージ	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 B-3 「緊急度の把握(トリアージ)」 (p.225) クリティカルケア看護学 : 第 2 章 D 「小児のアセスメント」 (p.37~38)	
		b 虐待への気づきと重症化予防に向けての対応	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 B-3 「育児支援と健康教育」 (p.228) 小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 20 章 3 「リスク要因と発生予防・早期発見」 (p.517~519)	
		c 安全の確保(事故防止、感染症対策)	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 B-1 「安全への配慮と必要な設備」、「感染症への対処」 (p.223)	
		d 受診時の小児と家族の緊張と不安の軽減	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 B-3 「外来における小児と家族の看護」 (p.225~228)	
		e 健康診査・育児相談	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 B-2 「健康診査や予防接種を受ける小児と家族」 (p.225)、B-3 「育児支援と健康教育」 (p.228)	
	B 検査や処置を受ける小児と家族	a 発達に応じたプレバレーション	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 1 章 B-2-2 「治療における意思決定の支援」 (p.205~206)、第 2 章 A-3-2 「不安・苦痛への支援」 (p.221)	
		b 安全・安楽への援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 6 章 A 「検査・処置総論」 (p.392~394)	
		c バイタルサインの測定	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 4 章 A-2 「バイタルサイン」 (p.277~284)	
		d 身体計測	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 4 章 A-3 「身体測定」 (p.284~289)	
		e 採血	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 6 章 C-4-3 「採血」 (p.422~425)	
		f 採尿	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 6 章 C-4-1 「採尿」 (p.417~421)	
		g 骨髄穿刺	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 6 章 C-4-4 「骨髄穿刺」 (p.425~428)	
		h 腰椎穿刺	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 6 章 C-4-5 「腰椎穿刺」 (p.429~432)	
		i 与薬	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 6 章 C-1 「与薬」 (p.396~407) 薬理学 : 第 1 部 第 2 章 D-1-1 「小児への薬物投与」 (p.42~43)	
		j 注射	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 6 章 C-1-4 「注射」 (p.402~407)	
		k 輸液療法	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 6 章 C-2 「輸液管理」 (p.408~415)	
		C 活動制限が必要な小児と家族	a 活動制限の目的	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 1 章 A-1-2 「生活の変化・制限」 (p.200)
			b 身体的・心理社会的影響	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 1 章 A-1 「病気・障害に対する子どもの反応」、A-2 「子どもの病気・障害に対する家族の反応」 (p.198~204)
	c 小児の発達段階に応じた援助		小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 1 章 B-2-3 「発達段階に応じた支援」 (p.207)	
	d 小児の日常生活にかかわる家族の援助		小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 1 章 B-3 「子どもの日常生活にかかわる看護」、B-4 「健康問題を持つ子どもの家族の看護」 (p.208~211)	
	D 感染対策上隔離が必要な小児と家族	a 隔離の目的・方法	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 6 章 A-3-2 「隔離の考え方」 (p.135)	
		b 身体的・心理社会的影響	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 6 章 A-3-3 「感染症の子どもの基本的看護」 (p.136~137)	
		c 小児の身体・情緒・発達面を考慮した日常生活の援助	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 6 章 A-3-3 「感染症の子どもの基本的看護」 (p.136~137)	
		d 家族の面会や付き添いにおける援助	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 6 章 A-3-3 「感染症の子どもの基本的看護」 (p.136~137)	

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所	
11 小児期特有の症状や疾患を持つ小児と家族の看護	E 痛みを表現している小児と家族	a 小児の痛みの受け止め方	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 5 章 3-1 「小児の痛み」 (p.331~332)	
		b 痛みの表現方法	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 5 章 3-2 「痛みを伴う小児の看護」 (p.332~336) 緩和ケア : 第 7 章 B-1 「がん疼痛」 (p.128~150)	
		c 痛みの客観的評価	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 5 章 3-2 「痛みを伴う小児の看護」 (p.332~336) 緩和ケア : 第 7 章 B-1 「がん疼痛」 (p.128~150)	
		d 痛み緩和への援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 5 章 3-2 「痛みを伴う小児の看護」 (p.332~336) 緩和ケア : 第 7 章 B-1 「がん疼痛」 (p.128~150)	
	F 医療的ケアを必要として退院する小児と家族	a 入院生活から在宅への移行に向けた支援	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 C-1 「地域の環境と看護の役割」 (p.228~230) 在宅看護論 : 第 4 章 C-6 「入退院時における医療機関と訪問看護の連携」 (p.97~102)、第 6 章 E 「小児の療養者に対する在宅看護の事例展開」 (p.303~316)	
		b 他職種との連携と社会資源の活用	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 C-1 「地域の環境と看護の役割」、C-2 「在宅療養中の小児と家族の特徴」 (p.228~231)	
		c 在宅療養中の小児と家族の支援	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 C-2 「在宅療養中の小児と家族の特徴」、C-3 「在宅療養中の小児と家族の看護」 (p.230~234) 在宅看護論 : 第 6 章 E 「小児の療養者に対する在宅看護の事例展開」 (p.303~316)	
		d 小児のセルフケア行動の促進	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 C-3 「在宅療養中の小児と家族の看護」 (p.231~234)	
	G 災害時の小児と家族	a 災害による小児への影響とストレス	基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第 7 章 B-4 「心理的回復の過程」 (p.310) 小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 D-2 「災害時の小児と看護の特徴」 (p.237~238) 看護の統合と実践 [3] (災害看護学・国際看護学) : 第 2 章 B-3 「災害時要援護者の看護の特徴」 (p.62~63)、D-1 「子どもに対する災害看護」 (p.114~119)、E-1-4 「特別な配慮を要する人々へのケア」 (p.137~138)	
		b 災害時の小児と家族への援助	基礎看護学 [1] (看護学概論) : 第 7 章 B 「災害時における看護」 (p.298~315) 小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 2 章 D-3 「災害時の小児と家族の看護」 (p.238~240) 看護の統合と実践 [3] (災害看護学・国際看護学) : 第 2 章 D-1 「子どもに対する災害看護」 (p.114~119)	
	11 小児期特有の症状や疾患を持つ小児と家族の看護	A ハイリスク新生児と家族	a 低出生体重児の特徴	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 2 章 B-2 「低出生体重児の疾患」 (p.27~35)、C-1 「低出生体重児の看護」 (p.39~55) 母性看護学 [2] (母性看護学各論) : 第 6 章 C-3 「低出生体重児」 (p.436~446)
			b ハイリスク新生児の集中治療と援助	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 2 章 「新生児の疾患」 (p.16~59) 母性看護学 [2] (母性看護学各論) : 第 6 章 C 「新生児の異常と看護」 (p.428~455)
c 親子・家族関係の促進			小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 2 章 C 「疾患をもった小児の看護」 (p.39~59) 母性看護学 [2] (母性看護学各論) : 第 6 章 D-5-3 「本人あるいは児に健康上の問題がある褥婦の看護」 (p.464~474)	
B 先天的疾患のある小児と家族		a 先天異常の種類と特徴	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 1 章 B 「おもな疾患」 (p.5~10)	
		b 小児の発達段階に応じた援助	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 1 章 A 「看護総論」 (p.2~5)	

大項目	中項目	小項目	系統看護学講座の該当箇所
		c 小児の先天的な問題に対する家族の理解と受容への援助	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 1 章 A 「看護総論」 (p.2~5)
		d 小児の養育とケア技術獲得に対する家族の援助	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 1 章 C 「疾患をもった小児の看護」 (p.10~14)
	C 心身障害のある小児と家族	a 心身障害の定義と種類	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 7 章 A 「障害のとらえ方」 (p.456~459)
		b 発達障害	小児看護学 [2] (小児臨床看護各論) : 第 18 章 B-2 「発達障害」 (p.476~480) 精神看護学 [1] (精神看護の基礎) : 第 4 章 C-10 「心理的発達の障害」 (p.216~218)
		c 障害の受容	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 7 章 B-2 「障害のある子どもと家族の受容段階」 (p.462)
		d 経管栄養法	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 6 章 C-7 「経管栄養」 (p.434~435)
		e 小児と家族の日常生活にかかわる社会資源活用と援助	小児看護学 [1] (小児臨床看護総論) : 第 7 章 C 「障害のある小児と家族の社会的支援」 (p.464~466)